

放置竹林の活用！！みんなで竹灯籠作り！！！！

郷土野菜サークル農友 高田壮真

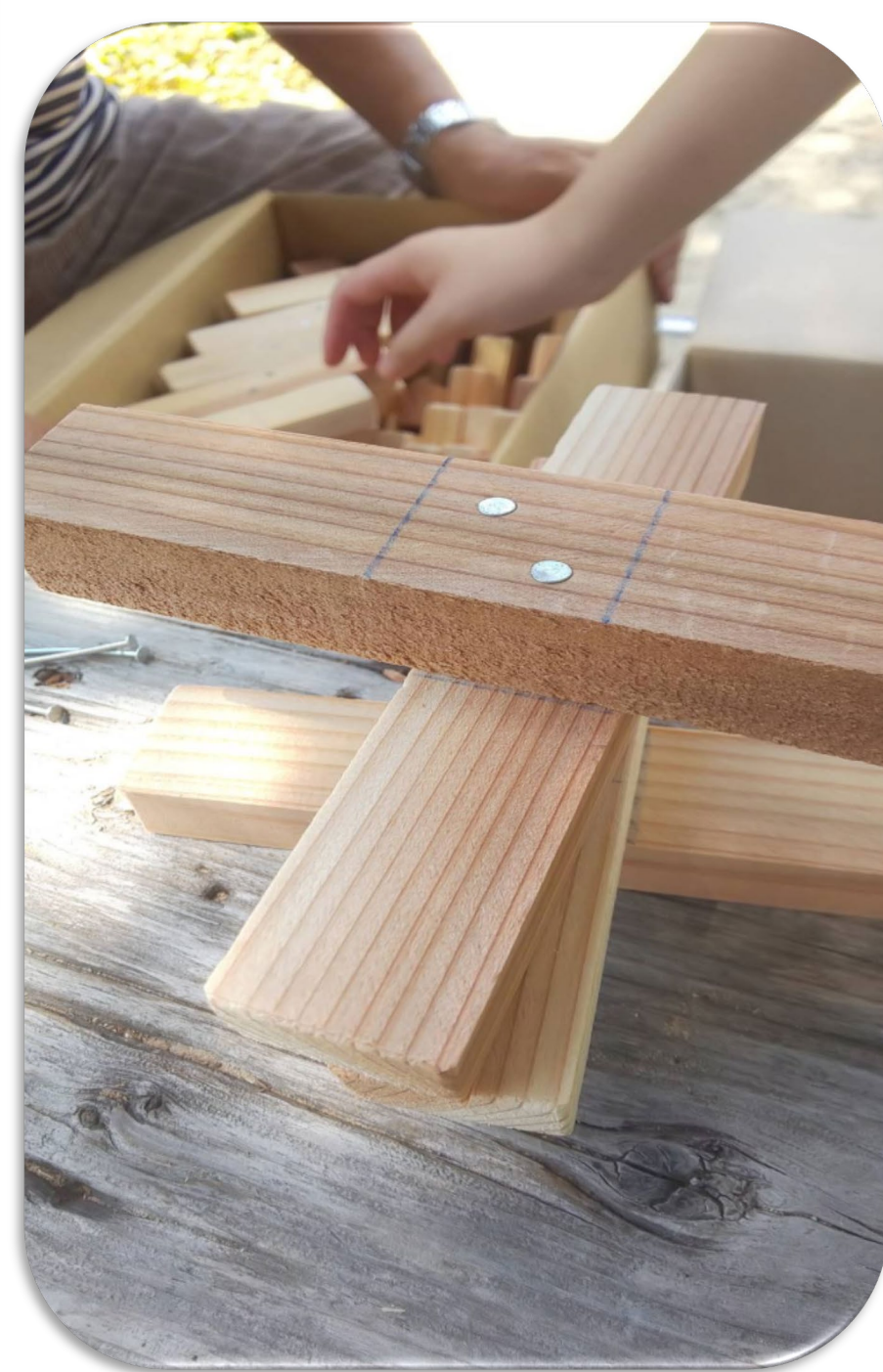
放置竹林による竹害

戦後、収益性の高いタケノコ経営が盛んとなり、孟宗竹が積極的に植えられてきました。しかし、近年では輸入タケノコの増加や竹製品の利用の減少、さらに担い手の減少などで放置される竹林が増えています。放置竹林の竹の根は周囲へと侵出し、そこに生育する樹木の健全な成長を阻害します。また、多くの植物は竹より背が低いため、陽光を遮られ、やがて枯死していきます。伐採した竹を資源として有効活用することが重要な課題となっています。



竹灯籠作り

土台作り



木の板に線を引き均等に木を切る。二つを組み合わせ釘で固定し、土台の完成！



骨組作り

切った竹を鉋で割り節を削る。電動ドリルで穴をあける。バーナーで真ん中の所を炙り曲げる。

組み立て&やすりがけ

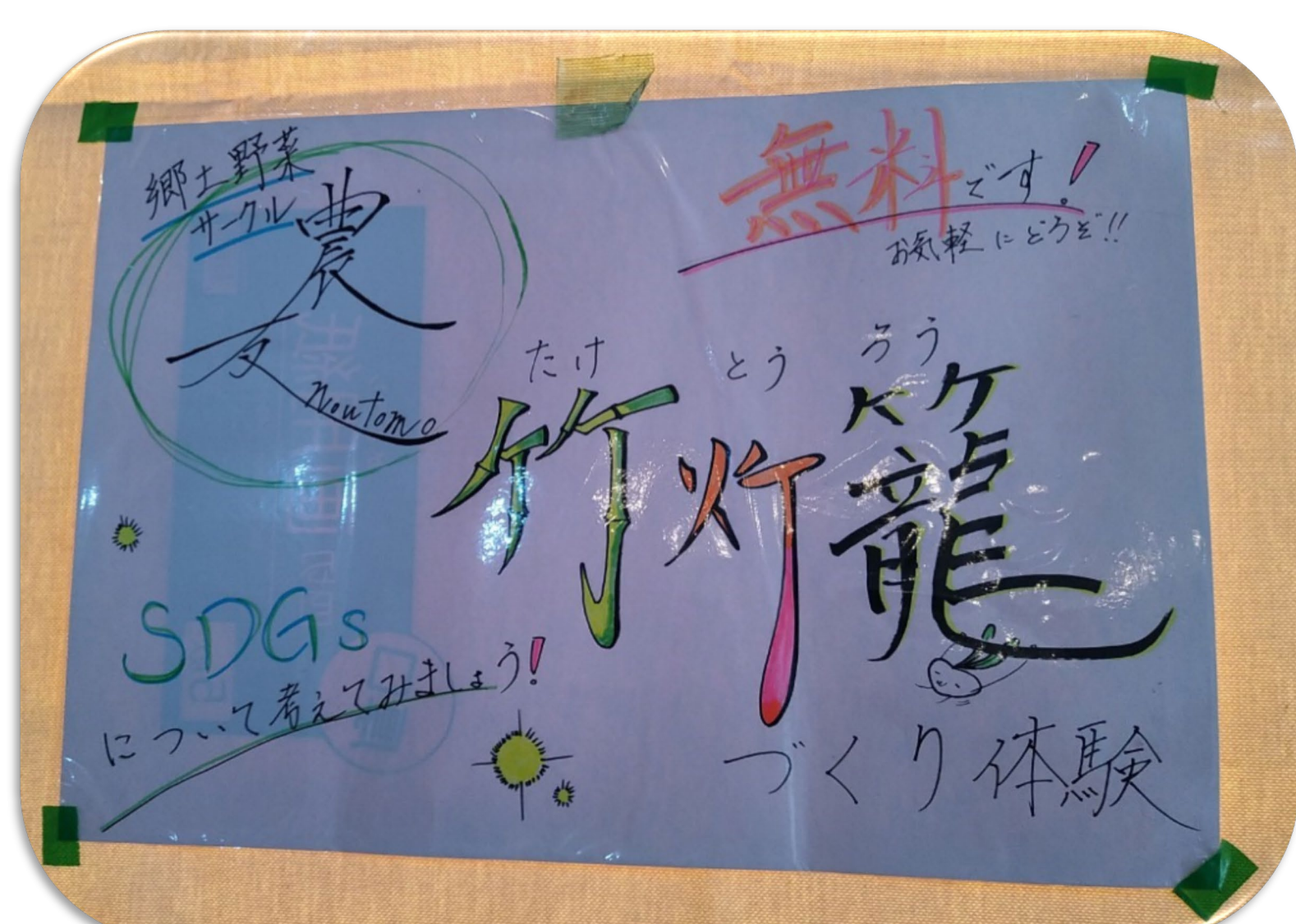


土台に竹を釘で固定する。手で触った時にケガをしないように竹のささくれを取る。頂点の部分を紐で結ぶ。



本番

和紙に絵を描いてもらい、SDGsのシールを貼ってもらう。和紙を竹灯籠に貼りつけ中にLEDキャンドルを入れれば完成。



竹灯籠を通じて作ってくれた方々にSDGsについて考えてもらうことができた。竹を有効活用することができ、陸の豊かさを守る活動ができた。

